１７年度「ＮＩＥで磨く国語力」№２

年　組　番　氏名

なべて乾いた砂漠の地と思われがちな（１）中東ではあるが、地中海に面しユーフラテス川も流れるシリアは、緑豊かな農業国である。筆者が①訪（たず）ねたのは十数年前のことながら、首都ダマスカスのスーク（市場）で見た客と売り子の陽気な②カ（掛　）け合い、色③鮮（あざ）やかな④果物（くだもの）の山はいまも記憶に新しい▼滞在中、隣国との雰囲気の違いに驚いた。街に英語があふれ、欧米風の服装や音楽が流行するレバノンとは⑤タイショウ（対照　）的に、人々の暮らしは万事において古風である。モスクから祈りの時を告げる声が響き、高校生は茶色の⑥ジミ（地味　）な制服で通学した▼かつて中東⑦ズイイチ（随一　）とも言われた安定が崩れたのは６年前、民主化を求める（２）「アラブの春」が波及してからだ。アサド政権が抗議デモを抑え込み、内戦状態に⑧陥（おちい）った。国民の４人に１人が難民となって国を出た▼（３）そこへ突然の（４）米軍による攻撃である。国連決議を待たず、ミサイルをシリア軍基地に撃ち込んだ。安倍晋三首相は早々と「米国の決意」に支持を表明したが、⑨ジュクリョ（熟慮　）をへてのことだろうか▼多くの人が１４年前のイラク戦争の始まりを思い起こしたのではないか。国連を無視した米国の行動を、当時の小泉純一郎首相は早々に支持した。だがブッシュ政権が攻撃の理由に掲げた「大量破壊兵器」は結局、見つからなかった▼∧たたかいの日には軍用道路とならんダマスカス街道ぴかぴかにみがく∨高瀬一誌。目を閉じて、⑩静穏（せいおん）だった古都の町並みを思い浮かべる。（５）スークで聞いた笑い声が耳の奥にこだまする。

〔２０１７年４月８日「天声人語」〕

問一　①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを書き入れなさい。

問二　次は、傍線部（１）に関する記述である。（ａ）～（ｅ）に適する言葉を〔語群〕より選び、記号を書き入れよう。

・中東とは（ａ　イ）から見た（ｂ　ア）区分の地域概念で、イラン・イラク・サウジアラビア・トルコ・イスラエル・（ｃ　ウ）などを含む。日本・（ｄ　オ）などは（ａ　イ）から見たもっとも（ｅ　エ）の地域で極東と呼ばれる。

〔語群〕ア　東洋　イ　ヨーロッパ　ウ　エジプト　エ　東方　オ　中国

問三　傍線部（２）が始まったのはいつか、適する年代の記号を○で囲もう。

ア　１９９０年　イ　２０００年　ウ　２０１０年　エ　２０１５年

問四　傍線部（３）「そこ」とはどこか、国名で答えよう→（　シリア　）

問五　傍線部（４）の理由は何か、適する選択肢の記号を○で囲もう。

㋐　アサド政権軍が化学兵器を使用したと断定したから。

イ　北朝鮮が国連勧告を無視して５度目の核実験をしたため。

ウ　ロシアと協力してＩＳを打倒する目論見が失敗したから。

問六　傍線部（５）に込められた思いを３０字程度で答えよう。

〔答例〕（古風で安定した暮らしが、戦いで失われたことへの悲哀や悔恨。）

問七　この天声人語の批判の核心を３０字程度でまとめよう。

〔答例〕（国連決議を待たず行われた米軍のアサド政権シリア軍基地への攻撃。）